

Game Prep Report

Fighters Intelligence Lab(非公式・個人分析プロジェクト)

試合情報

対戦カード	埼玉西武ライオンズ vs ファイトース
試合日	2026年7月22日(ビジター)
球場	ベルーナドーム
予想先発	伊藤(F) vs 未定(L)
データ更新日	2026年7月20日

Executive Summary

オリックスとのビジター3連戦(2勝1敗)を終え、中1日で埼玉・ベルーナドームの西武戦へ。今季の対西武は7勝8敗とやや負け越しているが、ベルーナドームに限れば4勝2敗と得意にしている。京セラ最終戦は完封負けで連勝が止まったものの、直近の投手陣の状態は良好。先制時勝率.681のチームらしく、ビジター連戦でも『先に動く』野球を継続できるかが鍵になる。

Key Metrics

指標	数値	評価	補足
対西武	7勝8敗0分	Neutral	やや負け越し
ベルーナドームでの成績	4勝2敗0分	Good	ビジターで得意
直近5試合勝敗	3勝2敗0分	Watch	7/15~7/20
先制時勝率	.680	Good	先制時 34勝16敗0分
京セラ3連戦	2勝1敗	Good	苦手球場で勝ち越し
ネビン 本塁打	12本	Risk	西武打線最大の長打脅威
長谷川 OPS	.833	Risk	打率.286の好調外野手
直近の完封負け	0-3	Watch	7/20に連勝ストップ

Matchup Focus

Fighters	埼玉西武ライオンズ
----------	-----------

打線状態: 京セラ3連戦は初戦・2戦目で計12得点も最終戦は完封。波を小さくしたい。	打線状態: ネビン(12本・OPS.859)と長谷川(打率.286・OPS.833)が中軸。長打力を警戒。
先発投手状態: 未発表。ローテ的には伊藤大海(前回7/16)や北山(前回7/14)が中5〜6日で候補。	先発投手状態: 未発表。
ブルペン状態: 京セラ最終戦は僅差負けで勝ちパターンを温存。勝ち継投は万全。	チーム状態: 対ファイターズは今季8勝7敗。ペルーナでも2勝4敗と分が良い。
最近の試合傾向: 直近5試合3勝2敗0分。先制時勝率.680。	最近の傾向: 本拠地では長打を絡めた一発攻勢が持ち味。序盤の失点に注意。

Key Players

区分	選手	直近成績	ポイント
Fighters	レイエス外野手	20本超 / OPS.950前後	4番として攻撃の軸。連戦でも中軸の一打に期待。期待: 序盤の得点機での勝負強さ。
Fighters	万波中正外野手	7月 好調継続中	京セラ2戦目まで打線を牽引。ペルーナでも長打に期待。期待: 相手の一発に一発で応える中軸対決。
Opponent	ネビン内野手	12本 / OPS.859	西武打線で最も怖い長打力。ペルーナでは特に警戒。対策: 走者を置いて回さない。甘い球を徹底して避ける。
Opponent	長谷川信哉外野手	打率.286 / OPS.833	高打率と長打を兼ね備えた好調の外野手。対策: 出塁を許すとネビンとの繋がりが脅威。先頭での出塁阻止。

Risk Factors

リスク	レベル	説明	対応仮説
相手中軸の一発	High	ネビン12本・長谷川9本。ペルーナは広くなく、走者ありの被弾が即失点に直結する。	2人の前に走者を溜めない。先発は立ち上がりから丁寧に低めを突く。
連戦の疲労	Medium	京セラ3連戦から中1日でのビジター移動連戦。7/20は完封負けで打線に疲れも見える。	先制して主導権を握り、勝ちパターンで短時間に締める展開に持ち込む。
先発の立ち上がり	Low	7/20は有原が初回2失点で完封負け。序盤の失点が続くと苦しい。	初回を無失点で入り、先に得点する『先手の野球』を徹底する。

Game Plan Hypothesis

今季の対西武は7勝8敗と五分に近いが、ベルーナドームでは4勝2敗と結果を残している。ただしベルーナは広くない球場でネビン・長谷川の一発が出やすい。先発は立ち上がりの失点を避け、中軸に走者を溜めた状態で回さないことが最優先。攻撃は先制時勝率.681のチームらしく初回から積極的に仕掛けたい。京セラで機能した『序盤の集中打』を再現し、相手の一発頼みの展開に付き合わないことが勝ち筋。

Data Notes

使用データ: NPB公式サイト(npb.jp)の試合結果・個人成績、プロ野球Freakのインニングスコアを独自集計集計対象期間: 2026年3月27日～7月20日(全92試合)注意事項: 本レポートは非公式の個人分析であり、球団・NPBとは関係ありません。先発投手は未発表のため未記載。